

地域づくりはリーダーづくり 西区子ども会ジュニアリーダー

元気な子どもたちの声は地域の活力につながると、西区子ども会育成連合会では「地域づくりはリーダーづくり」を目標に、平成14年から中・高校生をジュニアリーダーとして育成しています。

現在32人が所属し、各校区で行われているさまざまな子ども会行事の支援や小学生が参加する催しの企画運営を自分たちで行い、子どもたちのお兄さんお姉さん役として活躍しています。

ジュニアリーダー組織ができて約5年が経ち、徐々に地域に定着してきていますが、今後も、この組織のよさをアピールして活動の場を広げるとともに、メンバーを増やして活動の充実に努めていきます。



発表した西君と濱武君

活動しているジュニアリーダーたちの感想

- ・何事も企画が上手になった
- ・違う学校、違う学年の人と仲良くなった
- ・定例会でちゃんと会議ができるようになった
- ・一人ひとりがしっかり動けるようになった
- ・周りが見えるようになり反省ができるようになった

一緒に子育てしましょう

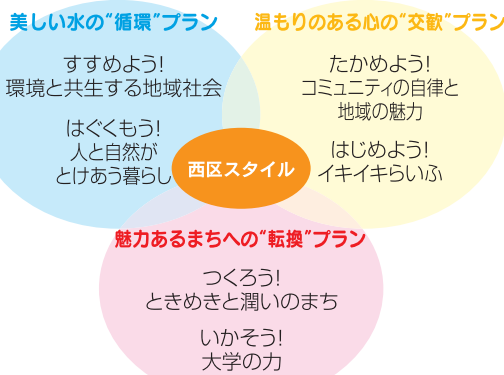
姪浜校区育児支援ボランティアグループこころ

初代の代表者が自分自身の体験から、育児で孤独になりがちなお母さんたちを支援しようと、平成15年に「姪浜校区育児支援ボランティアグループこころ」を結成しました。それに併せて、姪浜公民館主催の「子育て支援サポーター養成講座」が開催されるようになり、メンバーたちは今どきの子育て事情や子どもの発達などを学び、同公民館で子育てサロン(写真)の運営を始めました。同サロンは、乳幼児親子の安心できる居場所であるとともに、地域全体の子育て環境を変えるためのきっかけづくりの場でもあります。

今後も、ボランティアサポーターを増やして子どもたちが健やかに育つような環境づくりに努めていきます。



西区基本計画 〈まちづくりの取組姿勢〉



広げよう! まちづくりの"わ" ~西区まちづくりフォーラム2007~

区は、広げよう! まちづくりの"わ"をテーマに、「西区まちづくりフォーラム2007」を2月24日、西市民センターで開催し、地域住民など約150人が参加しました。まちづくりフォーラムは、平成16年度に区基本計画(上図)を作成したことを契機に、一人ひとりが、自分の住む地域をよくするために果たすべき役割などについて理解を深め、自主的・主体的な取り組みを始めるきっかけとなるように、毎年開催しています。今回は、環境、子育て、青年のリーダー育成など、さまざまな分野から5団体が参加し、日ごろの活動内容などの発表を行いました。また、発表内容を踏まえたパネルディスカッションにより、これからのまちづくりのあり方などについて活発な意見交換も行われました。その概要について紹介いたします。まちづくりについて一緒に考えてみましょう。

心のあたたかさ伝えたい 吉岐東手づくりの会 ぬくもり

地域で実施されている高齢者のふれあいサロンや乳幼児の子育てサロンなどで、手作りの布の遊具を活用し、そのぬくもりを感じてもらうことで世帯間交流を図っていきこうと、平成18年4月「吉岐東手づくりの会 ぬくもり」を結成しました。

今まで作成した遊具は、絵本、ゲーム、サイコロ、人形など数々ありますが、どれも好評で、子育てサロンを利用する保護者からの依頼も増え、みんなで忙しく活動しています。

今後も、地域の皆さんが楽しく笑顔で過ごせるように、作品を通して心のあたたかさを伝えていきます。



未来に美しい地球環境を ごみをスリムにする会

ごみの増加は地球に大変な負荷をかけています。多くの人がごみ問題に関心を持ち、ごみ減量やリサイクルのために身近な行動を起こすような啓発活動を行おうと、区が主催している「地域環境サポーター養成講座」の第一期生の有志8人(写真)が、平成17年4月「ごみをスリムにする会」を結成し、西部リサイクルプラザを拠点に活動しています。

取り組みの一つに、レジ袋がごみとして燃やされ、二酸化炭素の増加が地球温暖化の原因にもつながっていることから「スーパーでのマイバッグ持参」をすすめる運動を行っています。また、子どもたちにも関心を持ってもらおうと、親子で楽しくリサイクルに取り組む工作教室や、区内の全スーパーを回って資源ごみ回収状況の調査も行いました。

今後も、子どもたちに美しい地球を残すため、地域との連携も強化し地道な活動に努めていきます。



地球規模で考え地域で行動しよう 西部環境サポーター倶楽部

地域環境の向上に努めようと、区が主催している「地域環境サポーター養成講座」の第二期生の有志28人が、平成18年4月「西部環境サポーター倶楽部」を結成し、西部リサイクルプラザを拠点に活動しています。

家庭生ごみの堆肥化(段ボールコンポストによる堆肥づくり)の普及啓発活動を通して、ごみ減量やリサイクルを進めるとともに、環境に関する知識や環境問題解決のための技法を修得して、地域や学校で学習会などを開いています。倶楽部のメンバーには自治会役員もいるため、その人脈などを生かし、地域に根差した活動として広がりをみせています。

今後も、地域のイベントなどに積極的に参加し、組織をアピールして活動の場を広めるとともに、行政や企業が行う「環境啓発事業」の企画立案や運営ができる団体を目指していきます。



減らすには生ごみを減らすのが一番大切なので、

他校区のごみ減量組織の会長と話す機会がよくあり、その場を利用してア

ていけばいい西区になっ

十時 藤田さんは自治会役員としての役割が活

十時 私たちの活動は、時間的な問題などもあ

十時 活動は知り合わ

知り合いの"わ"が活動の広がりに

十時 活動者の背景や知り合いの"わ"が影響

十時 坂田区長、今日の感想をお願いします。